

PHP新書「地震予報」読者の皆様へ No.1778長期継続大型地震推定前兆 原稿校了後の前兆変化についての続報

続報 No.306

2021.08/07 (土曜) 13:00 発表

八ヶ岳南麓天文台 Yatsugatake South Base Observatory 山梨県北杜市大泉町谷戸8697-1 研究室 FAX 0551-38-4254

No.1778前兆 続報 8/9 発生否定困難

CH34BT終息・CH29終息・K1特異(直前特異)の可能性 火山前兆観測

図1 CH34 BT スケッチ 間をとった場合

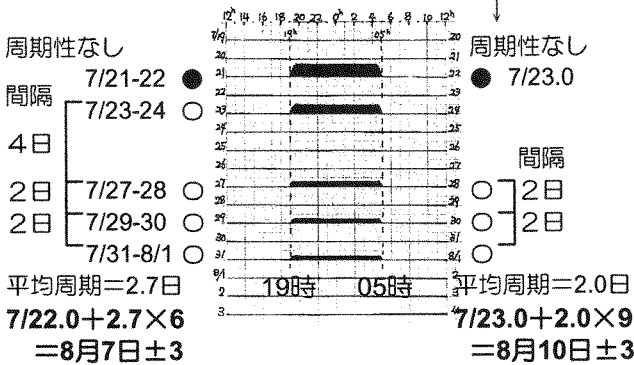


図2 CH29 特異終息の可能性 8/6の21h30m以降、既に14時間以上一切の変動なし静穏基線

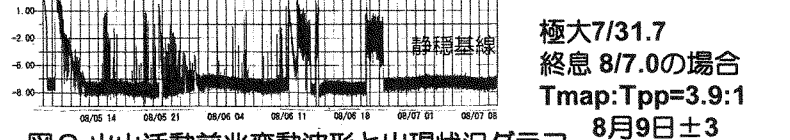
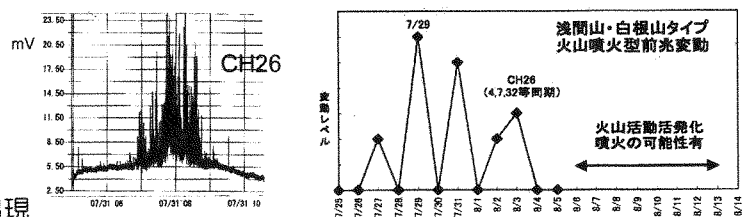


図3 火山活動前兆変動波形と出現状況グラフ



No.1778長期継続前兆群の続報。CH23の特異7/21出現直後から出現したCH34の基線幅増大BTは終息しています。2週間の出現には足りず過去例とは合いませんが、図1のとおり、周期性なしピーク日を7/22.0(7/21-22の中心)とした場合(周期が異なるため平均周期を使用=過去例有、但し、周期が2倍まで差がある過去例はなし)と最初の2回のBTの間を周期性なしとした場合(過去例なし)の2種で考えました。どちらも過去例とは異なります。周期性ないピーク日に平均周期の6倍値又は9倍値を加算すると発生日となる経験則使用。このCH34BTは8/1以降は出現しておりませんが、8/5の19時から翌8/6の9時まで弱いBTが再出現しました。これは7/21.5極大に対する直前特異の可能性有。直前特異は前兆変動終息後の静穏期に前兆変動が再出現するもので、極大~発生=Tmap 直前特異~発生=Tpaとした場合、Tmap:Tpa=6:1の経験則があります。今回の場合、7/21.5極大 8/6.1直前特異としますと、8/9±3発生が計算できます。

次に7/27.2初現、7/31.7極大認識の八ヶ岳のCH29は図2波形のとおり、8/6の21時30分以降完全静穏化し、現在まで14時間以上一切の変動もない完全な直線基線を記録しています。8/7.0には終息した可能性があり、認識が正しい場合、こちらも8/9±3発生の可能性を示します。CH29は初現7/27.2、極大7/31.7の関係からも8/9±3が示されています。

また、高知観測点のK1に7/16夕刻~7/19夕刻まで糸状特異が観測されましたが、正常基線ではない特異変動が7/12午前~7/20昼前まで続いていました。その中に糸状特異があります。糸状特異のみを前兆としていましたが、7/16を極大中心と再認識します。そのK1に8/2の02時から再び特異が観測されました。今回の特異は直前特異の可能性が考えられます。前述のとおり、8/9発生の可能性が示唆されていますので、仮に8/9発生と仮定しますと、K1の直前特異認識変動は8/7.9±まで継続出現する計算となります。8/8の昼までの観測でK1特異終息を確認してから情報作成すべきですが、仮に8/9発生の場合は1日しかありませんので、先に情報を作成致しました。K1が8/8夕刻以降も出現していた場合は再考する必要があります。

さらに、図3のとおり、八ヶ岳の複数観測装置に時刻同期で火山性活動前兆変動が複数日観測されています(3日以上出現では噴火の可能性有)。変動波形は過去例との比較から、浅間山または白根山のタイプです。No.1778推定領域内の火山に該当します。7/29が極大。過去例ではTmap7±2又は14日±4で噴火しています。但し過去例では出現継続時間が4~6時間ですが、今回は2時間程と短い相違点があります。No.1778関連である場合は特殊なため、継続時間が短いため、確実に噴火活動に到るか断定は困難ですが、推定地震発生に伴い火山活動活発化や最大の場合は火山噴火の可能性も否定困難です。No.1778の推定では火山活動の可能性も記していましたが、一度否定したため修正。念のためご注意下さい。記してきた各変動が仮に8/12時点で継続の場合は、発生はまだ先となりますので、継続前兆の変動を鑑み発生時期のみ再検討し、続報で修正致します。

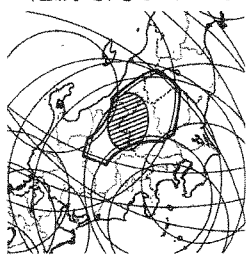


図4 推定領域図

- ◆推定領域: 図4太線内領域内・斜線域参考
斜線域=浅間山・白根山等火山近傍
- ◆推定規模: M8.0±0.3
- ◆地震発生で近傍火山活発化(噴火)の可能性も有
- ◆推定時期: 8月9日(8月10日±2)
但し、8/12以降も前兆継続の場合は9月等
- ◇推定地震種: 震源浅い陸域地殻地震
- ◇推定発生時刻: 午後6時30分±2時間
または 午前7時±3時間